

ふりがな 氏 名	でき りょうすけ 出木 良輔	職 名	講師
取得学位	博士(文学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	日本文化概論、日本文学概論、日本の文学Ⅰ、日本語表現法1 等		
所属学会	日本文学協会、日本近代文学会、全国大学国語国文学会		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
ICTを活用した授業の実施	令和2年4月～令和3年3月	「日本語表現」「アカデミックライティング」(京都橘大学)の授業および教材等をオンデマンド形式で提供し、パソコン等を用いて課題を提出させることで、大学生活におけるICT機器の利用に慣れさせようと努めた。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	「変人」あるいは(田舎教師)の「幸福」—正宗白鳥「入江のほとり」と「独学」の時代—	単	平成29年9月	国文学攷 235号	pp.15-28
	『田舎教師』の「理想」の行方—林清三を取り巻く言葉とまなざし—	単	平成30年6月	国文学攷 238号	pp.1-14
	「有島事件」と教育メディア—有島武郎像の生成と転回—	単	令和2年1月	リテラシー史研究 13号	pp.13-24
	国木田独歩「富岡先生」と(田舎教師)幻想—明治期『教育界』の小説戦略—	単	令和2年5月	阪神近代文学研究 21号	pp.1-13
学会発表	「有島事件」と教育メディア—「教材」としての(有島武郎)—(口頭発表)	単	平成29年7月	日本文学協会第37回研究発表大会(新潟大学)	日本文学 66巻6号 pp.76
	明治期『教育界』の小説戦略—国木田独歩「富岡先生」と「村夫子」幻想—(口頭発表)	単	令和元年7月	日本文学協会第39回研究発表大会(京都女子大学)	日本文学 70巻6号 pp.70